

# 浜木綿

は ま ゆ う



令和1  
5月号



## 今年も合馬小学校から たけのこが届きました

### 4.15 たけのこ 出迎え式

今年も合馬小学校からたくさんのたけのこが届きました。今年2月の「梅見の会」の時に、裏年ということを知っていたのですが、約300kgものたけのこが届き、たけのこ出迎え式を行うことができました。いつものように、新聞やテレビの取材が入りましたが、落ち着いて笑顔で受け答えしている子供たちを見ていて、たけのこが届いたことの嬉しさや合馬のたけのこを楽しみにしている気持ちが伝わってきました。子供たちや地域の方から温かく迎えられて、今年度から合馬小に来られた古賀校長先生をはじめ、山本PTA会長、PTA役員の方も大変喜ばれていました。たけのこ出迎え式は、合馬との60年にも及ぶ交流の歴史や伝統を感じることができる行事だと思います。これからも長く続いていくことを祈っています。



たけのこの仕分けや配達をしてくださったPTAの皆様、地域の皆様、ありがとうございました。お世話になりました。



## 「下関市のいのちの日」4月12日

「下関市のいのちの日」は、学校で「いのちの尊さ、重さを深く考える取組」をする日です。

今年度は、『電池が切れるまで』という本の中から、ガンのため11歳で亡くなった宮越由貴奈さんが書いた「命」という詩をもとに、全校道徳授業を行いました。テーマは、「限りある命を精一杯生きる」ということです。

子供たちも、自分の命を大切に、自分らしく精一杯生きていってほしいと思います。



命  
宮越由貴奈（小学四年）  
命はとも大切だ  
人間が生きてるための電池みたいだ  
でも電池はいつか切れる  
命もいつかはなくなる  
電池はすぐにとりかえられるけど  
命は簡単にはとりかえられない  
何年も何年も  
日かかってやっと  
神様から与えられるものだ  
命がないと人間は生きられない  
でも  
「命なんかいらぬ！」  
と言って  
命をまたにする人もいる  
またたくさん命がつかえるのに  
そんな人を見ると悲しくなる  
命は休むことなく働いているのに  
だから私は命が尽れたと言うまで  
せいっぱい生きよう

## 4/19 教育振興会総会

今年度も、教育振興会総会が行われ、事業報告や決算、予算等について協議されました。全校児童8名、5家庭の極小規模校の吉母小学校は、多くの方に支えていただいている学校です。これからも、「地域とともにある学校」をめざして取り組んで参ります。地域の皆様、今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

